

RRR 内閣総理大臣賞(1件)

Reduce Reuse Recycle

内閣総理大臣賞
「事業所・地方公共団体等」分野

受賞者名

株式会社リコー リコー環境事業開発センター

所在地

静岡県御殿場市

受賞テーマ

リユース・リサイクル技術の開発と実践による回収 OA 機器の徹底活用

受賞者は、「環境技術の実証研究」と「リユース・リサイクル技術の実践・最適化」を通じてこれまでの事業領域にとられない新規事業の創出を目指しており、そのなかのひとつとして OA 機器再生センターの役割を持っている。

「リユース・リサイクル技術の実践・最適化」として、全国 12 箇所に分散していた OA 機器のリユース・リサイクル機能を 3 箇所に統合し最適化を図り、同センターはその中心的な拠点となって技術開発を主導し、これまで培ってきたリユース・リサイクル技術をさらに発展させ、対象とする製品・領域を拡充してリコーグループの収益力を強化していく。



同センターには、日本全国から回収されたリコー製品（複写機・プリンター類）が集められる。回収された製品は、

- ①リコンディショニング機として再生、
- ②リユース可能部品を抜き取り、交換部品等に利用、
- ③マテリアルリサイクル等での活用

というように、その製品の状態に応じて活用されている。

① リコンディショニング機（RC 機）として再生

回収した製品に対し、先進の技術によって再生処理を行う。リユース部品の使用率は質量比で平均 80%を達成し、製造工程における CO₂の排出量は新造機と比較して約 79%削減した（下図）。またリユース部品を使用しながら、新造機と同等の品質検査をクリアしている。同センターでは、今まで分散していた再生拠点の技術を集めることで、より高効率・低コストの再生体制を構築することが可能となった。



imagio MP C4001RC

(imagio MP C4001RCの場合)



※リコー調べ。(2016年5月現在)

■ライフサイクルフロー図



